

黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長: ジェニファー E. ジョーンズ
 第 2550 地区ガバナー: 佐貴直通
 事務所: 〒321-0945 宇都宮市宿郷5-21-15
 ベルヴィ宇都宮内
 TEL: 028-651-2550
 FAX: 028-651-2551
 E-mail: m2550@agate.plala.or.jp



会長: 植竹一裕 幹事: 大島三千三
 事務局: (有)大島商店 大島三千三
 代表取締役 大島三千三
 〒329-3155 那須塩原市笹沼262
 TEL: 0287-65-0863 FAX: 0287-65-3381
 E-mail: 3003@mvp.biglobe.ne.jp
 例会: 国民の祝日を含まない週の水曜日
 12:30 - 13:30
 割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第2967回 植竹年度第3回例会会報 2022-7-27 司会田中徹君

🌀 お客様紹介

○第2550地区第1グループ ガバナー補佐 小西久美子様



🌀 ついて

- 今の感染拡大にともない、当面 石山会場での例会開催と同時にZoomでも参加出来る体制で開催する。会員は事前にどちらで参加するかを連絡する。
- 8月10日(水)ガバナー公式訪問例会の運営方法について
 - の例会運営で開催し、ガバナーにはZoomで参加してもらえるように小西ガバナー補佐と調整する。
 - 地区米山記念奨学会、研修会(8月21日)登録料1名3,000円支出の件
次回理事役員会に継続協議する。
 - オンライン通信(Zoom)の経費引き落とし名義人の変更について
次回理事役員会で継続協議する。

🌀 幹事報告 大島三千三幹事



🌀 委員会報告 藤崎善隆副会長

😊 ニコニコボックス 檜山達郎会員



○臨時理事役員会審議事項

- 2022年規定審議会決定報告書に伴う対応について
規定審議会に反対票を出さない。
- コロナ感染拡大に対する例会の対処方法に

- 村山茂会員 小西ガバナー補佐ようこそ黒磯クラブへ！！。
- 植竹一裕会員 小西ガバナー補佐ようこそお出で下さいました。

出席報告 黒澤洋一委員長 (出席規定の免除会員数8名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU数	修正出席率
本日 7月27日	35(8)	26(5)	9(3)	81.3%	—	—
前回 7月13日	35(8)	30(6)	5(2)	84.8%	5	100%

□ 小西久美子様 本日はよろしくお願ひします。

会長挨拶 植竹一裕会長



挨拶をする前に、ふたつほどお詫び申し上げます。ひとつは、先週が例会休会の週である事をお知らせしなかった事です。現況報告書が未完成の今、メールやファックスを利用してお知らせすべきでした。行き届かず申し訳ありませんでした。

次に前回の例会欠席をお詫び申し上げます。

7月9日土曜日に会食した方が月曜日の仕事が終わった後に陽性連絡を受けて、瀧田先生に相談し水曜日に抗原検査を受け陰性を確認したその日に日曜日に会食した方から陽性の連絡を受け、金曜日に再度検査を行い陰性を確認致しました。月曜日は通常勤務をしていましたので、社員への感染を心配しましたが、何事もなく安心しているところです。感染者が急増しております。皆さんもご注意ください。

しかしながら、栃木県の警戒レベルは現状2という判断になっております。昨日臨時理事・役員会を開催し8月よりハイブリッド型で例会を開催することとし感染予防に努め例会を続けていこうと考えております。このハイブリッド例会は、通常の例会に参加するかZOOM参加をするかご自身で判断頂いて例会への参加をお願いするものです。改めて参加方法はご連絡致しますが、石山さんの食事の準備を考えますと、例会前の月曜日には、その判断を毎回皆さんから連絡をいただくことになると思います。お手数をおかけしますが、ご協力お願いいたします。

さて、本日は来る8月10日のガバナー公式訪問前の事前打ち合わせの為、第一グループの小西久美子ガバナー補佐において頂いております。残念ではありますが、ガバナーにはハイブリッド例会でZOOMでの参加とお言葉を頂く形式でお願いする予定で、例会前に打ち合わせをさせていただきました。卓話の時間は当初予定通りにクラブ奉仕委員会の年度方針をお願いしております。小西ガバナー補佐には後ほどご挨拶を頂戴致します。

本日7月27日は、私の64回目の誕生日になりますので、ちょっと過去にどんなことがあったのか調べたところ、世界的な出来事として、フランス革命の勃発・朝鮮戦争の休戦、国内に目を転じると、ロッキード事件で田中角栄氏が逮捕された日です。革命・戦争・逮捕と何やら物騒な日であります。

有名人の誕生日としては真言宗の開祖である弘法大師・真実一路や路傍の石の著者として有名な山本有三氏と一芸といってよいのでしょうか？秀でた方の誕生日です。

誕生日占いを見ると、多才・視野が広い・精神性を大切に等があり、私にはあてはまりませんがなるほどお二人には当てはまる気がいたします。占いはやはり当たるも八卦当たらぬも八卦という事がよく分かった次第であります。

会長挨拶で今後何をお話していくかは、決めておりませんが何か皆さんに興味を引いていただける事を考えてお話し出来ればと思っております。これからもよろしくお願ひしまして挨拶とさせていただきます。

ガバナー補佐挨拶

小西久美子ガバナー補佐

ガバナー補佐として初めての訪問で大変緊張しておりますが、よろしくお願ひいたします。

本来だと、ここで本年度佐貫ガバナーの方針や目標をお伝えするところですが、例会前に植竹会長・大島幹事・稲垣会長エレクト・藤崎副会長と事前にお話させて頂き、植竹会長から会員の皆様に佐貫ガバナーの方針等お伝えしていらっしゃるので省略させていただきます。

ガバナー方針の中で特に重要性を説いている「DEI」について少しお話をさせていただきます。

DEIはダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンの頭文字をとったもので、その意味は、多様性・公平性・包括性と言う意味を持ちます。

これらのことは、大小はありますが特に意識せず日常生活を送る中で取り入れていることだと思います。

国際ロータリーとして大きく取り上げられたのは、世界は様々で多種多様に生きています。それらのことを受け入れ尊重しあって生活していくことが大切だと説いているのではないかと思います。

宗教・民族・国籍などの問題など、一人ひとりが多様な視点、仕事や人生経験、宗教や文化の違いを認識し、背景とは無関係に一人ひとりを尊重し、大切にすることを学んだときのみ、多様性の力を発揮し恩恵を受けることができるのではないのでしょうか。

また公平性とは、情報・機会・資源をすべての人に公平な扱いを保障しようとするもので、すべてに人が同じ場所からスタートするわけではないことを認識し、その不平等なスタート地点を認識し、不均衡を是正し対処することを約束することから始

まります。

包括性では、どのような個人や集団であっても歓迎され、尊重され、支援され、評価され、参加できるような環境をつくることで、無意識的な偏見や暗黙の偏見を認識することは、組織や地域者の包括性の問題に対処するのに役立つと考えます。

こうして文章にすると、難しそうであり、簡単そうでもあると感じたりしますが、これらのことを常に頭の片隅に、心の片隅に置いておくようにしたいと思っています。

本日は、拙い話をお聞きいただきましてありがとうございました。



🌀 クラブ協議会 植竹一裕会長説明

○規定審議会決定事項に対する 賛否の件: 反対しないことにする

先日メールでお送りしました2022年規定審議会決定報告書についてご説明いたします。

大きなポイントとなる部分だけを説明致します。
<出席について>

1. 出席報告 クラブが地区ガバナーに月次報告を提出する義務が廃止されましたが、月毎の会員数推移は引き続き提出しなければいけません。
2. 出席規定の免除 ひとつまたは複数のロータリークラブのロータリー歴と会員の年齢合計が85年以上であり、少なくとも20年のロータリーアン歴があり、出席規定の適用を免除されたい希望を、書面をもってクラブ幹事に通告した場合、クラブ理事会の承認は必要なくなりました。

<クラブ理事会の議事録>

理事会すべての会合後30日以内に書面による議事録を全会員が入手できるようすべきである。以前は60日以内

<会員について>

所在地域 会員がクラブの所在地域に住居または事業場を有するという要件が廃止されました。

その他変更項目につきましては、定款内容の簡素化の方向に文言の削除が主な変更点となっております。

この規定審議会決定報告書変更点についてご承認いただけましたら、クラブ定款・細則委員会に黒磯クラブの定款・細則の変更すべき部分の検討をお願いするところです。

○ガバナー事務所月信について

今後は紙媒体は廃止され、地区ホームページ掲載のみ

🌀 卓話(本年度計画) クラブ奉仕委員会

○親睦委員会 石山桂子委員長



植竹年度、親睦委員長を仰せつかりました石山でございます。副委員長に北島大輔さん、委員に瀧田雅仁さん、浜木大治さん、金澤弘子さんと5人のメンバーで運営して参ります。

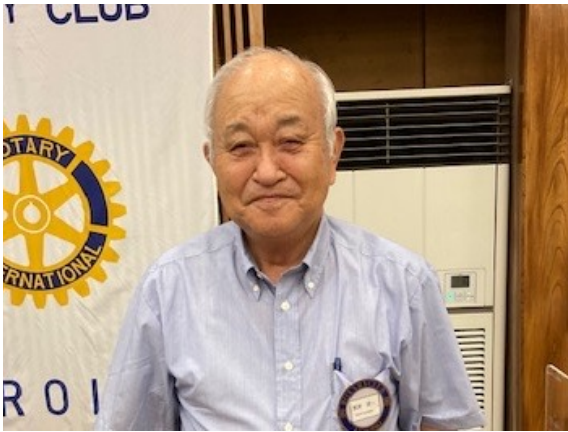
本年度計画の趣旨ですが、会員相互とその家族の一層の親睦を図る為、各委員会とも協力をして各種親睦行事を企画運営して参ります。又、コロナ感染が猛烈な勢いで拡大しており2年間思う様に親睦行事が出来ない状況が続いております。今年度も世の中の状況に随時対応しながら実施して参りたいと思っております。

親睦行事ですが観月会・クリスマス家族会・新年会・観桜会を計画しております。

1年交換学生の受け入れも有りますので日本の文化にも触れて頂けるような楽しい企画をしたいと思っております。

又会員の記念日には記念品を贈呈致します。記念品として植竹会長に新米をお願いしてありますので、秋に皆様にお渡し致します。植竹年度コロナに巻き込まれない年度で有ります様お祈りしつつ1年間、努めて参りますので宜しくお願い致します。

○ 出席委員会 黒澤洋一委員長



本年度の出席委員会は、委員長に黒澤洋一、副委員長に鈴木久雄さん、委員に時庭稔さん、浜木大治さん、金澤弘子さんで勤めさせていただきます。よろしくお願い致します。

1. 例会への出席向上に努め、修正出席率100%を目指します。
2. 例会欠席届を配布し、例会運営に協力します。
3. SAAと協力して、欠席の事前報告の徹底を会員にお願いします。
4. 様々な行事への参加情報を提供し、メンバーシップ向上に努めます。

○ プログラム委員会 時庭稔委員長



本年度のプログラム委員会は、私と副委員長に井出 法さん、委員に檜山達郎さんの3名で担当させていただきます。

植竹会長の方針に基づき、年間プログラムを作成いたしました。本年度は更なる親睦を深めるため、夜間例会の回数を増やしました。

1. 毎月のプログラムを例会場に掲示します。
2. 例会終了後にSAAより次回のプログラムのお知らせして頂きます。
3. 担当卓話委員会への連絡・確認及び卓話依頼用紙を各担当委員長へ配布いたします。
なお、外来卓話者に依頼の場合は、お手数ですが卓話時間をお伝えください。また、昼食の手配は人数の連絡をSAAまでお願いします。

す。

○ スマイルボックス委員会 佐藤博委員長



スマイルボックス植竹年度計画を発表します。

委員会メンバーは副委員長に檜山達郎さん、委員に吉光寺政雄さん、渡辺裕雄さん、委員長に私、佐藤博で一年間務めてまいりますので、よろしくお願い致します。

計画としましては従来通りで変わりはありません。要約して2点ほど揚げました。

1. 対外奉仕活動に対する資金として、スマイルボックスは大きな役割をしております。会員一人当たり30,000円+αを目標に揚げました。会員皆さん方のご理解、ご協力をお願いします。
2. 目標達成のため、半期ごとに達成率を皆さん方へお知らせ致します。

○ 会報委員会 秋間忍委員長



委員会メンバーは副委員長に村山茂さん、委員に和気勝利さん、瀧田雅仁さん、委員長の秋間忍で一年間務めてまいりますのでよろしくお願い致します。

1. 毎週、週末までに編集、校正、配信することを目標とします。
2. 広報委員会と連携して当クラブのホームページに会報を掲載し、ダウンロードの活用を推奨します。

3. 近隣クラブにも配信します。
4. 閲覧、記録用に紙媒体のファイルを作成して保存します。
5. 例会以外のクラブ活動についてもできるだけ記事にして掲載します。
6. 会報のメール配信によって会員相互のコミュニケーションが改善されるよう努力します。
7. 会報の編集、校正、配信に伴う手法の研修、伝承、啓蒙を促進します。

○ 広報委員会 高木慶一委員長



植竹年度の広報委員会は委員長に高木慶一副委員長に戸野俊介会員、委員に北畠大輔会員の3名で運営してまいります。

<本年度の計画>

クラブの奉仕活動を中心に活動内容を広報してまいります。具体的には以下の活動を行ないます。

1. ホームページの掲載内容の充実に努めます。一年交換学生のページを作りました。
2. クラブ内活動内容の情報を外部に発信いたします。炉辺会議を載せますので委員長さんは写真とコメントを提供して下さい。
3. フォトコンテストを例年通り新年会に合わせて開催いたします。10月頃応募作品を募集します。
4. ロータリー活動に必要な書式集・雛形を掲載いたします。
5. ブランドリソースセンターを活用して行きたいと思っています。

○ クラブ資料及びロータリー情報委員会 荒牧明二委員長

皆さんこんにちは。今年クラブ史料委員長を仰せつかりました荒牧明二です。副委員長に安藤譲二さんの2名で運を行っています。

本年度の計画ですが、

1. クラブ史料の整理・保管
2. クラブ備品等の管理
3. 保管庫内の整理整頓を行って行きます。



今年ロータリー情報委員会委員長を仰せつかりました荒牧明二です。副委員長に相馬征志さん、委員に瀬尾紀夫さんの3名で運営を行っています。本年度の計画ですが、

新入会員に家庭集会を開きロータリーの特典、義務そして情報を提供すること、

もう一点 は他委員会と連絡を密にロータリーの情報を伝えることです。

一年間宜しくお願い致します

○ 雑誌委員会 鈴木久雄委員長



委員長に私 鈴木、副委員長に高木 茂、委員に平山氏3人です。

<本年度計画>

1. 月刊誌「ロータリーの友」を会員に配布します。
2. 「ガバナー月信」を会員に配布し、ロータリー情報の提供をします。
※植竹会長報告のようにガバナー月信はホームページでの毎月配信に変わりますので、ご注意ください。
3. クラブと地域社会への貢献活動など広報活動の一環として「ロータリーの友」へ投稿して頂くよう努力します。例えば、人間に取って大切な水、2006年に水質・水環境の保全として第1回那珂川水質調査を始めました。源流峠沢の採取に始まり、下流 那珂川河畔公園まで6ヶ所でサンプルを採取し、毎年皆様に結果を報告してす

でに、16年が経過しました。その報告を兼ねて、ロータリーの友に投稿していただくと大変ありがたいです。水質調査の担当社会奉仕委員会 鳥居委員長、よろしくお願いします。

4. 地域の皆様にロータリークラブを理解して頂く為に「ロータリーの友」を公共施設に毎月配布します。

<配布先 4ヶ所> 栃木県立黒磯高等学校、
栃木県立黒磯南高等学校、市図書館、いきいきふれあいセンター

○ 会員選考／職業分類委員会 相馬征志委員長



<会員選考>

増強委員会から寄せられる新入会員候補については、例会の席等で公表された後会員の意見等を参考にするなどして当委員会の結論を理事会に報告するものとします。

<職業分類>

総務省が作成している「日本標準職業分類」表に無い職種の方がこの地域にお住まいになっていることは想像できませんが、必要が生じた場合は理事会の判断に委ねるものと致します。

7月27日欠席者（敬称略）
井出法 吉光寺正雄 浜木大治 澤田吉夫
瀧田雅仁 戸野俊介

前回7月13日分メイクアップ（敬称略）
秋間忍 植竹一裕 平山博 大島三千三
戸野俊介

次回例会 令和4年8月3日 担当 会員増強委員会（新年度方針）

近隣クラブ例会日

○火曜日 西那須野/いとう屋 0287-36-0028
○木曜日 大田原中央/勝田屋記念会館 0287-23-4165

近隣クラブ例会日

○木曜日 大田原/ホテル花月 0287-54-1105
○金曜日 黒羽/ホテル花月 0287-54-1105